

2025 年「法学検定試験」団体申込の詳細

団体申込資格：大学や企業等、法学検定試験委員会が認めた団体です。

団体申込条件：原則として受験者数 20 名以上とします。

申込責任者：あらかじめ申込責任者を決めていただきます。

1. 仮申込み

10月6日(月)までに「団体受験申込書」を Excel 形式のまま、メール添付にて送信してください。

この段階では、ピンクの欄のみご入力いただければ結構です。
この仮申込みが期日までに送信されない場合は団体受験をお受けできない場合がありますのでご注意ください。

2. 受験申込み(本申込み)

本申込みは、法学検定試験委員会事務局に 10月20日(月)必着で、書留、レターパック、宅配便など追跡のできる方法での送付をお願いいたします。

～本申込み時に必要な書類～

〈1〉団体受験申込書（メール添付でお送りいただいた Excel をプリントアウトしたものを同封してください）

〈2〉団体会場実施誓約書

〈3〉受験者全員の願書 *1

〈4〉受験者全員分の受験料振込の証明書類

（取扱書店等発行の「書店払込証書」または金融機関交付の「振込明細」）

〈5〉試験会場地図および試験室レイアウト

〈6〉個人成績の団体宛通知申請書 *2

*1 団体申込予定の方が個人申込みで出願された場合、団体への合流は認められませんので、ご注意ください。

*2 「〈6〉個人成績の団体宛通知申請書」は団体受験者の成績結果（可否、各科目の個人データおよび団体の解答分析表を含む）の団体宛通知を希望されない場合は、お送りいただく必要はありません。

通知を希望される場合は、団体受験者の成績結果（可否および各科目の個人成績データ等を含む）が申込責任者に通知されることを受験者本人に十分説明のうえ、願書受付時に、「願書」の「⑧団体名」欄下の個人成績の通知承諾署名欄に必ず本人にご署名いただってください。署名がない方の成績は通知できませんので、お気をつけください。

なお、「〈3〉受験者全員の願書」の中に、学外や社外の受験者が含まれ、それらの受験者を団体の成績結果に入れないことを希望する場合は、該当の受験者の「願書」の「⑧団体名」欄に団体名に続いて「〆」と赤で記入してくだ

さい。

3. 団体試験会場

試験会場は各団体様でご用意いただきます。

団体受験申込書「(4) 試験実施会場」に試験を実施する会場を記入してください。これは、受験票に記載し、受験者に当日の試験会場として案内されます。また、試験室はコース別でご用意ください。午前中に実施するベーシックコースとアドバンスコースを同室で実施することはできませんのでご注意ください。

会場は、厳正・公平な試験を実施していただけることを前提とし、試験会場までの最寄駅からの地図、試験会場のフロア図、試験室の配席図をご提出いただきます。

試験座席配置については、受験者同士の間が1席以上あれば1つの机に何名掛けかは問いません。

4. 受験票の送付

受験票は11月13日(木)頃に受験者個人宛に一斉発送いたします。

5. 検定試験監督・ 運営体制

厳正・公正な試験実施体制確保のため、「誓約書」を提出いただくとともに、「団体会場実施規定」および「団体会場実施マニュアル」に従っていただきます。

目安としては、団体試験責任者1名、各試験室に試験監督1名のほか、受験者60名につき1名の監督補助者を必要としますが、団体のご事情によっては多少の緩和が可能なケースもありますので、詳しくは事務局までご相談ください。

検定試験実施の日時・実施方法等は、一般試験会場と同一の条件で行っていただきます。厳正・公正なる試験実施を担保するため、試験当日、試験委員会から「試験監理者」を派遣することがあります。

6. 可否通知・試験結果

可否通知・試験結果は受験者個別に送付いたしますが、ご希望により、受験者全員の「団体成績表」等を団体申込責任者に、セキュリティレベルの高いメールにてお送りしています(団体申込責任者以外にお送りする場合には、その旨ご指定ください)。団体受験者の成績結果(可否、各科目の個人データおよび団体の解答分析表を含む)を必要とする団体は

「2.〈6〉」に関する説明をご参照ください。

7. 受験料のお支払方法

受験料はつぎの(a)か(b)のいずれかの方法で、受験者全員分をまとめてお支払ください。

(a) 取扱書店等の利用…取扱書店等に受験料を支払い、書店発行の「④書店払込証書(団体申込用欄使用)」をお送りください。

(b) 銀行口座への振込…払込金融機関から交付される振込明細書をお送りください(振込の際は必ず団体名を明記してください)。

※銀行口座への振込日の都合で振込書類を願書と同時に送りいただけない場合は申込書(6)に振込予定日を明記してください(試験日までのお振

込をお願いします）。

※特にご事情のない限り、割引額を差し引いた額（8.参照）でのお振込をお願いしております。

振込先口座

みずほ銀行 銀座支店 （普 通） 2 2 7 5 9 0 5

（口座名）法学検定試験委員会事務局

ゆうちょ銀行 <ゆうちょ銀行から> 0 0 1 8 0 - 3 - 5 6 7 5 3 0

<他行から> 〇一九支店 （当座） 0 5 6 7 5 3 0

（口座名）法学検定試験委員会事務局

8. 受験料の割引

※割引後受験料は 100 円単位
の切上げとなります。具体的な
金額は別紙「団体受験特典」を
必ずご確認ください

- ① 会場の設置および当日の試験実施・運営を行っていただく場合、会場費、試験監督および事務連絡費等の費用の一部にあてていただく等のために検定料総額の約 10% を割引させていただきます。
- ② 団体内で取扱書店等を利用されず、願書の受付および検定料の一括送金事務を行っていただく場合（送金方法は銀行振込）、その手数料分等の意味で検定料総額の約 10% を割引させていただきます。

上記①と②により、検定料から最大約 20% の割引となります。

なお、銀行振込でお支払いただく場合は、あらかじめ割引額を差し引いてのお振込をお願いいたします。

ご請求書が必要な団体様は申込書(6)請求書要否欄にてご連絡ください。書類の確認が完了次第、ご郵送いたします。

定価の受験料を一旦お支払いいただいた上での割引分の返金が必要な場合は、団体受験申込書（7）の返金振込金融機関名・支店名・口座種別・口座番号・口座名義人を記入してください。

※返金先が昨年と同様の口座でも口座記載欄にはご記入をお願いいたします）

*大口団体様の特例

受験申込者が延べ 100 名を超える大口団体様には、特別割引制度を設けております。団体割引後の受験料から、さらに約 5% の割引を行います。

《お問い合わせ先》

法学検定試験委員会事務局

Email:houken_since2000@jimu-kyoku.net

ご不明な点がございましたらお問い合わせください